

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学では、研究倫理審査委員会の承認を得て、実施機関の長の許可のもとに下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の情報等を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	令和6年能登半島地震におけるメンタルヘルスへの影響 ― 精神科の初診患者、および、新規入院患者における診断分類の割合の推移と医療資源の程度 ―
研究機関名	金沢医科大学
研究機関の長	学長：宮澤 克人
研究責任者	金沢医科大学精神神経科学 古川 夢乃
研究参加拒否 申込受付期間	2026年9月31日 までにお知らせください。 上記の日付以降は、匿名化の処理を行い個人の判別が出来なくなるため研究対象からの除外は出来なくなりますので、研究参加の拒否をされる場合は期日までにお願いいたします。
研究期間	研究実施許可日 ～ 2029年 3 月 31 日
対象者	2024年1月1日～2025年12月31日までの間に金沢医科大学病院神経科精神科を初診で受診した方と、新規で入院した方
当該研究の意義・目的	本研究の目的は、令和6年能登半島地震発災後に精神科を受診した患者の診断分類の割合とその推移を調査することにより、災害発生後の時間の経過が被災地域に住まう住民のメンタルヘルスの問題に与える影響と、必要となる社会資源の内容の変化を明らかにすることである。 本研究により、令和6年能登半島地震での経験を集約することで、①令和6年能登半島地震という新たな大規模災害の被災者を対象としたメンタルヘルスへの影響に関する知見の蓄積に寄与することができる、②集約したデータをもとに過去の大規模災害との比較を行うことで、令和6年能登半島地震の特性を明らかにするための知見の蓄積に寄与することができる、③医療機関を利用した患者を対象とすることで、被災者を受け入れる医療機関に対し、より適切に医療資源を提供するための診療体制を検討するための知見の蓄積に寄与することができる。
方法および研究で 利用する試料・情 報の取得方法	本研究では、令和6年能登半島地震後に金沢医科大学病院神経科精神科を①初診で受診した方、および、②新規で入院した方の中から、①初診の予診、あるいは、初診診察で被災による被害や影響に言及した方、②精神科初診時に院内他科に入院していた方で、主科の入院時の診察、および、精神科初診で被災による被害や影響について言及した方、③入院時の診察で被災による被害や影響に言及した方を対象に、初診日/入院日とICD-10に基づく診断分類といった情報等を収集し、得られたデータから、被災後に時間の経過が精神保健にどのような影響を与えるかを解析します。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。 対象となる患者さんの診療録（カルテ）から、次の情報を調査します。2024年1月1日から2025年12月31日までの期間の、①初診患者について、初診日、年齢、性別、診断名、初診時に受検した心理検査の種類と結果、精神科受診歴の有無、受診経路、令和6年能登半島地震の被災状況や影響、初診後の精神科入院の有無、初診後1ヵ月・半年・1年経過時点での行政機関の支援・医療福祉の支援の新規の利用の有無、令和6年奥能登豪雨の被害の有無等を、②初診時に院内他科に入院中の患者について、精神科初診日、年齢、性別、診断

	名、初診時に受検した心理検査の種類と結果、精神科受診歴の有無、受診経路、令和6年能登半島地震の被災状況や影響、令和6年奥能登豪雨の被害の有無等を、および、③新規入院患者について、入院日、退院日、年齢、性別、入院時診断名、入院期間中に受検した心理検査の種類と結果、精神科受診歴の有無、受診経路、令和6年能登半島地震の被災状況や影響、令和6年奥能登豪雨の被害の有無等を、診療録情報をもとに調査させていただき、解析に利用させていただきます。 研究によって得られた知的財産の所有権は、研究組織及び研究者に属します。 得られた研究データは、学内規定で定められた研究発表後10年間保管され、その後適切な方法にて廃棄されます。 この研究では、ゲノム情報の取り扱いはありません。
利用又は提供する外部への試料・情報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
利益相反について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはございません。
資料の閲覧及び研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があります、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学 精神神経科学 古川 夢乃 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-2211 内線（23434）

作成日：2026年7月14日